



共同募金について

四番丁地区のみなさまには、毎年、赤い羽根共同募金にご協力いただきありがとうございます。おかげさまで、四番丁地区では多くの募金をいただくことができます。共同募金会に納めた募金は、その募金額に応じて地域助成金として還元され、敬老会など、さまざまな地域福祉活動に利用しています。今年度も、充実した福祉活動のために、赤い羽根共同募金にご理解ご協力よろしくお祈いします。



権利や財産を守るしくみ 成年後見制度

ご相談ください

けんりようご 相談無料

権利擁護センター

権利や財産を守るしくみがあります。

成年後見制度

利用できる福祉サービスが分からない
お金を管理するのが難しくなってきた
母親が悪徳商法にだまされた
障がいがある子どもの将来が心配

あなたや家族、お知り合いのこのような困りごとは
TEL 087-811-5250までご相談ください。

高松市社会福祉協議会



撮影：稲毛清和四番丁コミュニティ協議会会長

ご挨拶



四番丁地区社会福祉協議会会長
上野 忠昭

よっぱ福祉だより第6号をお届けします。

日ごろより四番丁地区社会福祉協議会にご理解ご協力をいただき御礼申し上げます。

本年度は、五月に新型コロナウイルス感染症の取り扱いが2類から5類に移行され、世の中ではさまざまな行事が三年ぶり・四年ぶりに再開されました。四番丁地区においても、みなさまのご理解を得て敬老会・ここに給食などさまざまな事業がコロナ前の形で再開しました。その中、ここに給食は、ひとり暮らしの高齢者に月一度、「コミュニティセンター」でいっしょに食事を提供する事業です。高松市の共助の基盤づくり事業として、新番丁小学校の児童や、聖母幼稚園の園児との交流を実施しました。本号ではこれらの様子と新たな取り組みをご紹介します。

四番丁地区社会福祉協議会は、四番丁コミュニティ協議会に所属し、みなさまの会費、共同募金からの福祉助成金、高松市社会福祉協議会からの助成金によって、地域の福祉活動を行う組織です。地域のみなさまが笑顔で幸福な毎日が過ごせるよう、みなさまのご意見をいただきながら地域福祉活動に取り組んで参ります。今後とも、ご理解ご協力をよろしくお祈いします。

編集後記

四番丁地区は新番丁校区に含まれます。今年度、新番丁小学校とは、夏の花火大会・敬老会の金管バンド演奏・ここに給食の体験学習など、さまざまな交流をし、本紙ではその様子をご紹介します。

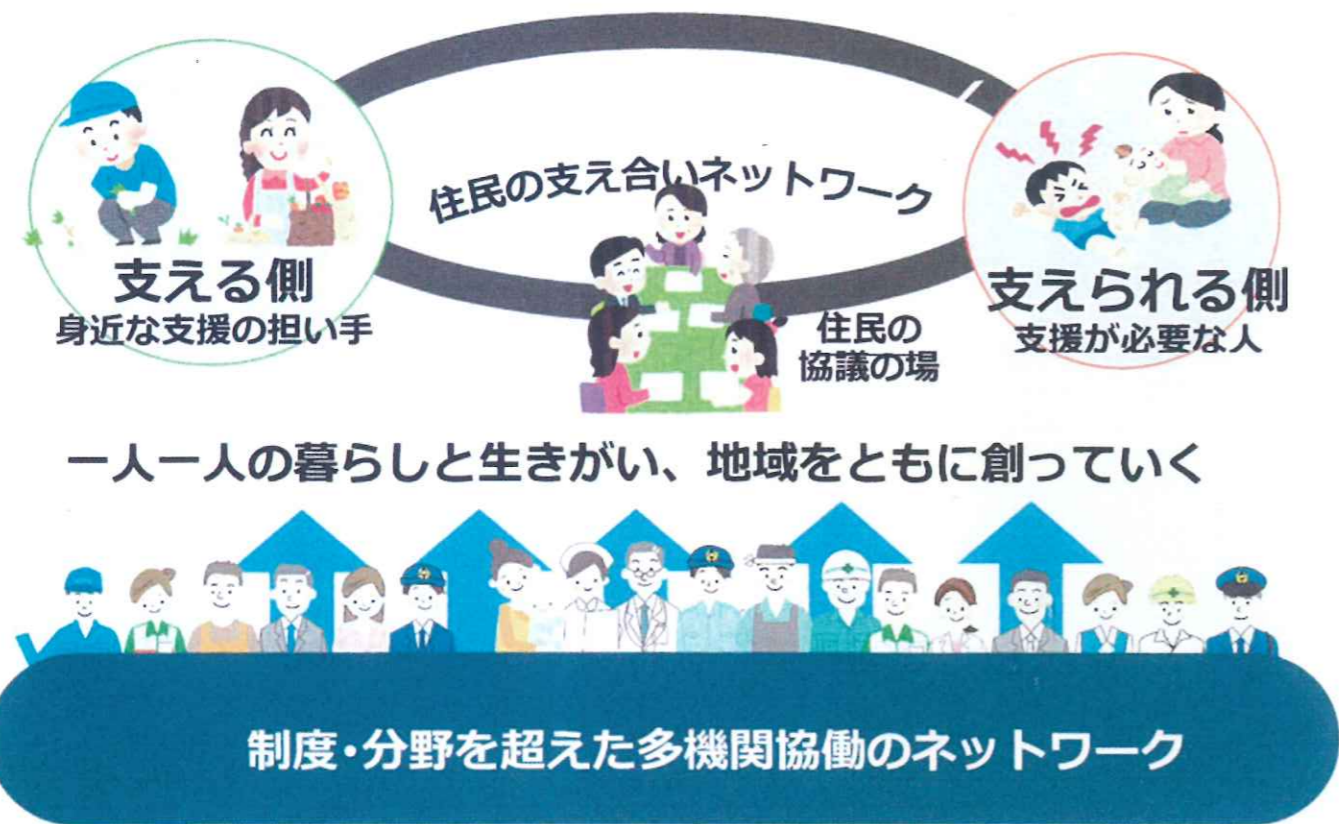
今後さらに、地域で支える学校として、学校に支えられる地域としてさらに結びつきを強くしていきたいと思ひます。

「福祉」とは幸せという意味です。私の幸せはまわりの人たちの幸せからなっています。さまざまな活動に参加することで、幸せの輪はひろがります。どうぞいっしょに幸せになりましょ。



にこにこ給食

四番丁地区では、ひとり暮らしの高齢者を対象に、月一度の会食「にこにこ給食」を行ってきました。令和3年度までは「高齢者と地域の交流事業」として、高松市社会福祉協議会が高松市の委託を受けて推進してきました。各地域に1人当たり高松市から200円、高松市社会福祉協議会から200円の助成を受け、自己負担180円をいただいて行ってきましたが、高松市の各事業見直しにより、令和3年度をもってこの事業は廃止となり、令和4年度から「共助の基盤づくり事業」として、地域ボランティアによる多世代交流を促進することを目的とする事業に引き継がれました。給食に限らず、助成対象は幅広くになりました。



上の図は、「共助の基盤づくり事業」のコンセプトのイメージです。制度・分野の枠や、「支える側」「支えられる側」という従来の関係を超えて、人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らしていくことのできる、包括的なコミュニティ、地域や社会を創るという考え方に基づく事業です。

四番丁地区では、地域福祉ネットワーク会議で協議し、まずは参加者のみなさんが毎月楽しみにしてきた「にこにこ給食」をこの事業に充てて継続することとしました。令和4年度は、ボランティアによる手作りのお弁当をコミュニティセンターに取りに来てもらう形で行いましたが、今年度途中からは会食の形を復活させました。

12月・1月・2月のにこにこ給食は、新番丁小学校の5年生のおともだちが、地域福祉の体験学習として参加し、高齢者のみなさんと交流を深めました。



クリスマスケーキ、よろこんでもらえるかな？

はい、どうぞ！



3月は、聖母幼稚園の年長組のおともだちが参加して、いっしょに歌や手遊びで楽しい時間を過ごしました。

とんとんとん、ひげじいさん♪

また、一人でも多くの方に、参加いただきたいと今年度から高松市社会福祉協議会の助成をいただいて、タクシーによる送迎を始めました。

現在は、民生委員を中心としてこの事業を行っていますが、「共助の基盤づくり事業」のテーマである、「一人ひとりが生きがいや役割をもって、助け合いながら暮らしていく」の通り、より多くの地域の人たちの参加を目指したいと考えます。ご参加・ご協力いただける方は、どうぞ四番丁地区社会福祉協議会（087-822-3672：上野）までご連絡ください。

敬老会

コロナ禍で中止していた敬老会を、今年度は、大西市長様他ご来賓をお迎えし、4年ぶりに開催したところ、コロナ前と変わらず、たくさんみなさん元気な顔を見せてくれ、新番丁金管バンド・コーラスグループ「あんだんて」・香川大学吹奏楽団の演奏で楽しいひとときを過ごしました。



体育館いっぱいになりました



コーラスグループ「あんだんて」の歌声

香川大学吹奏楽団による演奏



市長の御祝いの言葉



新番丁金管バンドの演奏



民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は地域の皆さまのさまざまな問題についての相談相手です。また、地域の小学校である新番丁小学校に、放課後子ども教室の金管バンドのコーディネーターを勤めたり、放課後補充学習に協力したり、いろいろな形で関わっています。5年生の福祉の学習では、民生委員・児童委員の活動について紹介し、体験学習として、にこにこ給食に参加してくれました。



〈名簿〉

No.	地区名	ふりがな 名前	TEL	担当地区
1	四番丁	うえのただあき 上野 忠昭	822-3672	番町二丁目1~16 (1-2~11、8-1~15をのぞく)
2	四番丁	たかやまてるこ 高山 照子	833-6555	番町三丁目1~4、11~15
3	四番丁	おかうちきよひろ 岡内 清弘	831-7008	番町四丁目1~6、番町三丁目5、6、10、16、17
4	四番丁	はやし るみこ 林 るみ子	821-3214	丸の内4~7、12、13、玉藻町7、本町一部
5	四番丁	かわにしすすむ 川西 すすむ	863-5120	西の丸町、寿町、錦町一丁目1、2、5、6
6	四番丁	みさきひろこ 三崎 寛子	851-7914	兵庫町
7	四番丁	ふじたとしこ 藤田 壽子	861-7167	田町1・2の一部、3~9、11~14
8	四番丁	いなげかずこ 稲毛 和子	851-6565	内町、丸の内1~3、8~11
9	四番丁	えむらのりこ 江村 敬子	821-6065	西内町
10	四番丁	ながいいくこ 長井 郁子	822-6925	丸亀町
11	四番丁	みやざきたかお 宮崎 孝郎	831-0078	亀井町
12	四番丁	ささきぎょうぜん 佐々木 堯善	851-6451	磨屋町、紺屋町3~5、番町一丁目
13	四番丁	しゅうりえいこ 修理 栄子	823-2930	古新町
14	四番丁	はまだももよ 濱田 百代	821-3861	鍛冶屋町、紺屋町1~2、9~10
15	四番丁	そごうじゅんこ 十河 淳子	835-3784	南新町、田町1・2の一部
16	四番丁	いずみみちよ 泉 充代	823-3867	主任児童委員

※詳しくは、会長の上野 (087-822-3672) または高松市健康福祉総務課 (087-839-2372) までお問い合わせください。